



江東区文化プログラム
KOTO CITY CULTURAL PROGRAM

深川江戸資料館 伝統芸能公開 特別編

木場の木遣

出演 木場木遣保存会 木響会

木場の木遣は、徳川家康が江戸城造営の時につれてきた材木商が伝えたものといわれていますが、確かな起源は不明です。

木場の材木業者（川並）が鳶口ひとつで材木を操るときは労働歌で、互いの息を合わせるため、掛け声のように即興で詩をつけて歌ったものです。そのため、木の大きさによる仕事のテンポの違いから、それぞれ節（間）の異なるものができました。

江戸深川の町並みを再現した常設展示室の中で伝統の響きをお楽しみください。



広重 「名所江戸百景 深川木場」 国立国会図書館蔵



2020年

3/15 (日)

13:30~14:00、15:00~15:30

《会場》 常設展示室 火の見櫓前

《入場料》 大人400円、小・中学生50円

*中学生以下の方は保護者同伴でご入場ください。

江東区深川江戸資料館

〒135-0021 江東区白河1-3-28

TEL 03-3630-8625

交通 都営地下鉄大江戸線・東京メトロ半蔵門線

「清澄白河」駅 A3出口より徒歩3分

主催：江東区教育委員会・公益財団法人江東区文化コミュニティ財団

